



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

# まほろば

## 社協広報

第63号



## のれん・日除け贈呈式

写真 ぽぼねっと玄関前にて

1月18日(土)、軽食・喫茶ぽぼねっとへ、山形村「共に生きる」を考える会てまりと松本法人会山形部会の皆様から、のれんと日除けを贈呈していただきました。デザインは、てまりや食堂関係者が考え、紺色の生地には白抜きの文字とコーヒーカップの絵を描きました。とても素敵に仕上がっています。

のれんと日除けを目印に、ぜひ軽食・喫茶ぽぼねっとへお立ち寄り下さい。

山形村ボランティア交流会開催	1・2
地域ふれあい交流事業	3・4
障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる	5
まほろばトピックス	6
平成25年度 会費納入結果	7

# 山形村ボランティア

3月8日(土)、山形村ボランティア交流会が開かれました。

助成金交付団体や、たのみま処協力会員の皆さんなど、総勢28名の方に参加していただき、名前ビンゴゲームやグループに分かれての座談会を行いました。

また、午前中には未就学児を対象にリトルシアターが催され、たくさんの親子が遊びにきてくれました。

当日の様子や座談会の内容をここに紹介します。

## ♪ ～～座談会まとめ～～ ♪

### ①ボランティアを始めたキッカケ

- ・退職後、人との繋がりを求めて始めた。 ・自分の楽しみのため、また趣味を兼ねて。
- ・広報を見たり、ボランティアセンターに紹介してもらった。
- ・保護者会、PTAなどの知り合いを通じて。

### ②ボランティアをやっていて楽しいこと、やりがいを感じていること

- ・相手が喜んでくれたとき。 ・仲間との交流。 ・自分の生活にハリがある。 ・健康によい。
- ・自分が楽しくボランティア活動ができる→結果、人の為になれば一番うれしい。

### ③今後の活動について

- ・若い人にも活動を広げていきたい。 ・小学生との交流をしたい。 ・会員を増やしたい。
- ・継続していくことが何よりも大事。次の世代に繋げていきたい。
- ・活動を通じて、新たな活動に。

### ④課題になっていること

- ・役員をやりがらない。 ・自分の生活を犠牲にしてまでボランティアはできない。
- ・会員の高齢化。 ・資金面や個人情報の制限などで思うように活動できない。

皆さん、それぞれ課題や悩みを抱えながらも、活動を良いものにしたいという熱い思いが伝わってきました。また、お互いにアドバイスや情報交換などをされていて、交流会が良い機会となったのではないかと思います。ボランティアセンターとしても、皆さんの活動がより充実したものになるよう、取り組んでいきたいと思っております。今後も皆さんからの相談やご意見など、お待ちしております。

参加された皆さん、本当にありがとうございました。

# 交流会開催



## ☆リトルシアター☆

- ・ 民話クラブ「灯」
  - ・ クレヨンママ
  - ・ おはなしの会
- 皆さんのステージ発表♪



## ☆物品販売☆

障害者支援センターすばるの  
シフォンケーキや雑貨♪  
好評でした(^^)／



## ☆名前ビンゴ☆

交流会のはじめに行いました。  
たくさんの方とお名前を交換して  
いただきました♪



## ☆座談会☆

グループに分かれて、  
参加者の皆さんでボランティアに  
ついて自由に話していただきました♪



# 地域ふれあ



## ●●● 下竹田 ふれあい寄席 ●●●

1月19日(日)、下竹田分館ふれあい寄席が開催されました。今回は6回目の出演となる古今亭菊生師匠の新春落語独演会が行われました。会場には、山形村のマスコットキャラクターの『やまっち』も会場を盛り上げました。

演目は古典落語「紙入り」、現代落語「シンデレラ伝説」を披露していただき、それぞれの面白さがあり、会場は大爆笑となりました。また、抽選会では、菊生師匠のサイン色紙や手ぬぐい、やまっちグッズなどが賞品となっております、当たっ



た皆さんは大変喜んでいました。

とても寒い日でしたが、この時は会場が笑いで包まれて、温かく感じられました。

## ●●●●● 中大池お達者ふれあい会 ●●●●●

2月1日(土)に中大池語り部の館にて、「中大池お達者ふれあい会」が開催されました。このイベントは中大池分館社会部が主催で地区の高齢者の方を招待し、健康と長寿を祝い例年開催されています。

今回のお達者ふれあい会は、風船レディーさんによるバルーンパフォーマンスとトーマさんによる音楽ステージの二部構成で行われました。風船レディーさんは、茨城県を中心に活躍されています。



バルーンパフォーマンスでの作品を参加者の方々にプレゼントして喜ばれていました。音楽ステージを担当していただいたトーマさんは、沖縄県出身の松本市在住の方でオリジナル曲を含む多くの曲を演奏・歌っていただきました。最後には会場からアンコールが沸き起こり、沖縄民謡の「花」を歌いました。トーマさんの気持ちのこもった力強い歌声に会場の皆さん大満足のステージでした。

# い交流事業

## 一瞬懸命！ 松山三四六さんの講演会から

3月8日午後5時、新装となったばかりの村トレーニングセンター／ふるさと大ホールを会場にして、人気スポーツリポーターの松山三四六さんによる講演会が開かれました。

これは、山形村のスポーツ団体連絡協議会が主催し、社会福祉協議会が共催して企画されたもので、大雪で開催が順延されていたものです。

当日は、子どもたちを中心に多くの住民が参加し、「一瞬懸命～今を生きる心～」と題し、熱く力強く語る講師の姿に魅了されました。

感謝の気持ちを持つことの大切さ、絶えず消費されている「時間」を常に意識し、人のために、社会のために有効に活かすことの大切さを、会場の子も達一人ひとりに問いかけられ、その問答からは生きてゆく勇気をもたらうことができました。



また、聴き入っていた多くの聴講者は、講演時間をその場を有効なものとして共有できたばかりか、これからの生活の時間、人生の時間に付加価値を得る絶好の機会となりました。

当日、同ホールに面する廊下に設けられた、ぽぽねっと企画（障害者就労事業関係者）の販売コーナーも、結構な繁盛ぶりでした。

毎度ありがとうございました。



### 地域ふれあい交流事業とは・・・

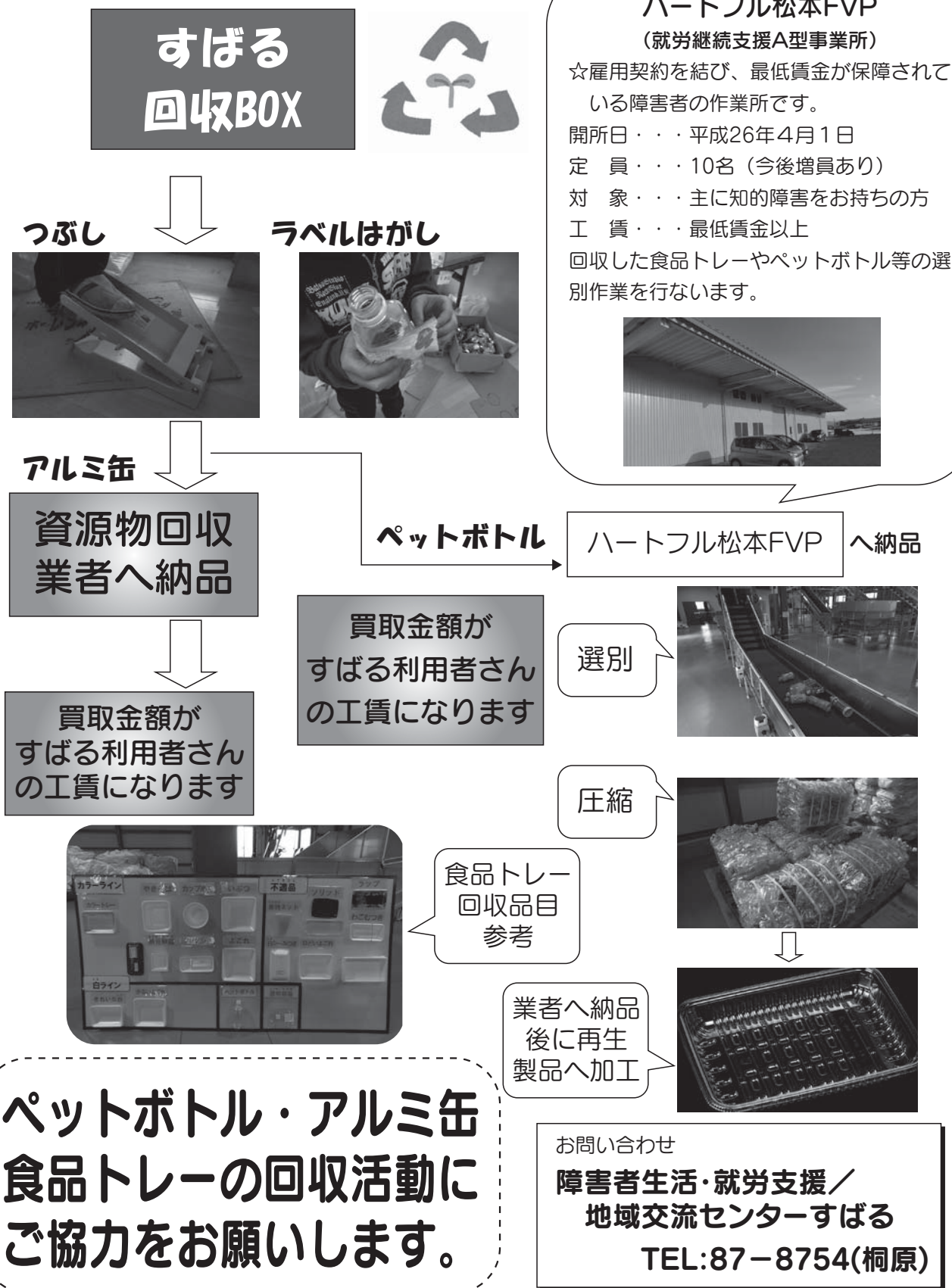
村内のイベントや企画を通してふれあいの場を設け、地域住民同士の交流・繋がり強化を目的とした事業です。

社会福祉協議会では、地域ふれあい交流事業の他にも高齢者や障害者を対象としたふれあいの旅事業・いきいきサロン活動・子育てサロン活動・介護者リフレッシュ事業など様々な交流事業を展開しています。

このような交流事業を通して、今後も地域の皆さんと一緒に、安心して住みやすい地域づくりを推進していきたいと思っております。

# 障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる

## ☆資源物回収の流れ



ペットボトル・アルミ缶  
食品トレーの回収活動に  
ご協力をお願いします。

## エコキャップ運動への協力



3月5日(水)に山形小学校ボランティア委員会より約80キロ、山形村エコライフを考える会より約200キロのエコキャップを寄託していただきました。本当にありがとうございました。

エコキャップは、リサイクル業者によって買い取られ、再利用されます。その買い取ったお金がエコキャップ推進協会を通して、ワクチンに換えられる仕組みになっています。ワクチンは1本20円で、これはエコキャップ2キロ(860個)分です。

まだ世界には、ワクチンを必要としている子ども達がたくさんいます。皆様のご協力をお願いします。



## 介護者教室実施

居宅介護サポートセンターいちいの里では、ケアマネ業務の他に介護者教室を定期的で開催しています。

今年度は3回開催しました。

1回目は5月13日に、横山健医師を講師に、「看取り」について講義をいただきました。人はどのように最期を迎えるのかをわかりやすく説明いただきました。地域医療を支えてこられた横山医師のお人柄に触れ、心が温まる教室になりました。

2回目の料理教室は11月22日に開催しました。「健康に過ごすための食事について」日清医療食品(株)の小岩井雪子管理栄養士に講義をいただきました。男性介護者さんの参加もあり、参加された方でグループに分かれて、手際よく調理された後、工夫された料理をおいしくいただきました。

3回目は2月19日に、介護者さんのリフレッシュも兼ねて、松本市のおぶーに出かけました。7名の方の参加があり、顔なじみの方同士で近況報告されている様子もみられました。

来年度も介護者教室を計画しています。介護されている方の情報や交流の機会を提供させていただければと思います。

担当のケアマネから案内させていただきますので、是非ご参加ください。



11月22日の料理教室での献立

# 平成25年度／山形村社会福祉協議会会費(賛助・特別)納入結果

社協会費の納入にあたりましては、皆様より温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。(平成26年3月14日現在)

## ●山形村社会福祉協議会／賛助会員会費（1口／3,000円）

賛助会員数	66人	加入口数	80口
-------	-----	------	-----

## ●山形村社会福祉協議会／特別会員会費（1口／10,000円）

本年度納入口数／（48口）

（敬称略）

5口	小林創建			
4口	JA松本ハイランド山形支所			
3口	オーイケ	サンリン	横山医院	
2口	ヤマジン	森井自動車		
1口	山形村商工会 親和住宅 横水石材店 川上建設 松本信用金庫山形出張所 籠田工務店 竹田の里	平沢土建 山形協立診療所 花岡電子 タカヤマ住設 井上アイシティ21店 宮原医院 山形整形外科クリニック	丸八種苗園 そば処かみじょう 美野里 天理教信濃山形分教会 フロンティア長野営業所 美容室びーと	佐和工業 丸五山形食品 山辺鉄工所 小林自動車 日清医療食品 タカサワ通商

## 社協への寄附金等の紹介

【平成25年3月12日以降／敬称略】

### 寄附金

- 宮地完行
- 村内小坂匿名
- 古川寺観音奉賛会

合計85,000円

### 物品

- 長野県生命保険協会
- 山形村史談会
- 福澤 一
- 下崎禮子
- 村内中大池匿名希望
- 村内下大池匿名希望
- 村内上竹田匿名希望
- 村内上竹田匿名希望
- 村内下竹田匿名希望
- 村内下竹田匿名希望
- 村内下竹田匿名希望
- 村内下竹田匿名希望
- 村内下竹田匿名希望
- 匿名希望4名
- 福祉巡回車 1台
- 会報「郷土」 一式
- ミシン等 1台
- ミシン 1台
- ストラップ 86個
- タオル 85枚
- タオル 71枚
- 手芸品、スイーツデコ材料等
- ハンドミキサー等 1台
- ミシン等 1台
- シルバーカー 1台
- ソファ、手芸用品等
- 手芸用品等
- 介護用品等

**まほろば**（社協広報／第63号）平成26年3月28日発行

- 発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会**（山形村保健福祉センターいちいの里内）  
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108  
ホームページアドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>  
●「まほろば」に載せきれなかった記事についてはホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

この印刷物は植物油インキおよび再生紙を使用しています。